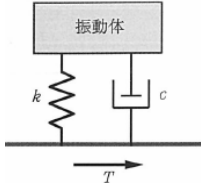
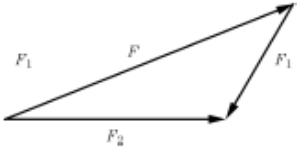
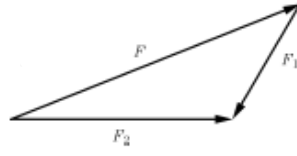


「実例で学ぶ機械力学・振動学」 正誤表

頁	行・図・式	誤	正
2	下5行	同期性	周期性
16	下7行	定義することができる	定義することができる。
17	12行	法則である,	法則である。
20	9行	式(3.31)	式(3.30)
	12行	式(3.32)	式(3.31)
28	下2-1行	水平となす角 $\theta$ をそれぞれ $a$ と $\alpha$ , $b$ と $\beta$ を使って表せ。	$a, \alpha, b, \beta$ 間に成り立つ等式関係を表せ。
30	下5行	$= m_i \dot{r}_i$	$= m_i \dot{r}_i$
46	式(6.12)	$\frac{dL'}{dt} = N'$	$\frac{dL'}{dt} = N'$
63	8行	phisics	physics
76	7行	角速度	角加速度
	下8行	復元力=	復元トルク=
88	1行	ばね定数を $k$ [kg/m]	ばね定数を $k$ [N/m]
89	下3~1行	$F$	$T$
90	図8.22		
	1行	振幅を $F_0$ とすると,	振幅を $T_0$ とすると,
	式(8.14)	$F_0 =$	$T_0 =$
	式(8.15)	伝達率 $= \frac{P_0}{F_0} =$	伝達率 $= \frac{T_0}{F_0} =$
91	5行	自動振動	自由振動
92	3行	加速度が変位を	加速度や変位を
93	式(8.22)	$v = \frac{\omega}{\omega_0}$	$v = \frac{\omega}{\omega_n}$
	下10行	$v \gg 1$ のときは	$v \gg 1$ のときは
	下4行	ピーク近似傍	ピーク近傍値
	下3行	half power point	half power method
95	式(8.30)	$\cong \sqrt{1 + 2\xi} = 1 + \xi$	$= \sqrt{1 + 2\xi} \cong 1 + \xi$

頁	行・図・式	誤	正
95	式(8.31)	$\cong \sqrt{1-2\xi} = 1-\xi$	$= \sqrt{1-2\xi} \cong 1-\xi$
97	10行	上下運動している	上下方向に単振動している
114	下5行	$\frac{dx}{dy} =$	$\frac{dy}{dx} =$
116	付図A.2		
117	下6行	$A = (A, 0, 0),$ $B = (B \cos \theta, B \sin \theta, 0)$	$A = ( A , 0, 0),$ $B = ( B  \cos \theta,  B  \sin \theta, 0)$
118	14行	同上	同上
	16行	$= AB \sin \theta$	$=  A  B  \sin \theta$
121	下11行 下9行	How many numerical values you	How many numerical values do you
124	下5行	補助単位と呼ばれる。	補助単位と呼ばれる。近年のSI単位系では、補助単位はないが、工業界ではまだ用語として使われている。
126	8行	補助単位は以下がある。	補助単位は、工業界ではまだ使われているので、参考のため以下に示す。
132	[3.5](3)	$\theta = \frac{1}{2} \sin^{-1} \frac{(l-a)g}{v_0^2}, \frac{1}{2} \sin^{-1} \frac{(l+b)g}{v_0^2}$	$a + b = \frac{v_0^2 \sin 2\beta}{g} - \frac{v_0^2 \sin 2\alpha}{g}$

①

最新の正誤表がコロナ社ホームページにある場合がございます。

下記URLにアクセスして[キーワード検索]に書名を入力して下さい。

<https://www.coronasha.co.jp>